

さあ、ニューヨークへ平和の願いを届けよう！

第19回中和地域

2010/3/31 No. 5

事務局 大和高田市日之出町 12-3 土庫病院平和委員会
takasaki@kenseikai-nara.jp 090-9093-6749 高崎

平和のつどい実行委員会ニュース

NPT へ核兵器廃絶の声を！

2 日間で 350 名来場！

ご協力ありがとうございました

[第19回中和地域平和の集いは3月27日28日の二日間にわたり、奈良県地場産業振興センター展示ホールで開催されました。大和高田市、同教育委員会、新聞各社の後援と当日、高田市長からメッセージもいただきました。二日間で来場者は350名。核兵器廃絶署名も100筆以上寄せられました。]



56年前のビキニ水爆実験による被害の実相を再現した「第五福竜丸パネル展」買う兵器の被害はヒロシマナガサキだけではないことを知ってほしいと思います

ヒロシマナガサキ原爆パネルをみれば、核兵器が人間と共存できないことを理解せざるを得ないのではないのでしょうか？

土庫病院放射線技師の吉国氏の力作である広島に投下された原子爆弾リトルボーイの実物大模型は、来場者の注目をもっとも集めました



オバマ園節の動画再生と日本語訳も展示されました



桜井市在住のアマチュア写真家である西田敦氏の撮影による「奈良、戦災の記憶～写真パネル展」奈良は第二次大戦の戦災から免れたと言われているが、多くの戦争遺跡が残されている。東京や大阪のように爆撃に会ったという被害は少なかったとはいえ、機銃掃射による人の命が奪われたことや、迎撃の施設のあったことはあまり知られていない。筆者はその痕跡を丹念に歩き、写真におさめている。貴重な写真のひとつひとつが、戦争の恐ろしさをまざまざと感じさせる。



新風堂書店による平和の本販売コーナーも人気

Jim-net(日本イラク医療支援ネットワーク)の協力により、イラク料理の軽食喫茶コーナーも彩をそえました



イラクの子供の絵画
戦争の真ただ中でも希望を失わず懸命に生きているこどもたちがいることを忘れないでいたい



来場記念品として「入浴剤でニューヨークへ」と入浴剤を配布しました。核兵器廃絶署名も 100 筆寄せられました。



実は、一番人が集まったのは、反核平和バザーコーナーでした。



ニューヨークへ吉川医師が持っていく寄せ書きにも桜の花びらの形の寄せ書きが多数寄せられました。



二日目は、ステージ企画も行いました。うたごえサークルど
このねっこによる「歩いていこう」奈良市在住の被爆者で元大阪
フィルハーモニーのチェロ奏者である山崎隆さんによる被爆体験
とチェロ演奏。



そして、2010年ニューヨーク
NPT 代表でもある土庫病院副院
長の吉川周作氏による「NPTへむ
けて核兵器廃絶を」講演がされま
した。吉川氏は「昨年のオバマ演
説は実は必ずしもいい話ばかり
ではなかったが、核兵器廃絶の流
れはできつつある。昨年の NPT
準備委員会でもしかり、12月国連
総会核兵器全廃を目指す決議案
にアメリカがこの16年で初めて
共同提案国になり圧倒的賛成多
数で可決されたことも重要。賛
成：米・露・英を含む171カ国 反
対：インド・北朝鮮 棄権：中
国、フランス、イスラエルなど8
カ国。5月に向けて日本の世論を
高めていくこと。今回は急ぎよ
の参加であったが、今年は準備し
てニューヨークへむかいたいで
す。」と決意を語りました。



ご協力いただきましたみなさん ありがとうございます 実行委員のみなさん お疲れさまでし